

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長	平成24年7月12日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都豊島区南池袋1-16-15	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社プリンスホテル 代表取締役社長 小林正則

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環境マネジメントシステムの名称	エコ京都21「地球温暖化防止部門」
適 用 範 囲	株式会社プリンスホテル グランドプリンスホテル京都
導 入 年 月 日	平成24年3月30日
認 証 番 号	23-温暖化防止第9号
基 本 方 針	エネルギーの合理的な使用方針を定め安全で快適なホテル環境の提供を目指す。 ・業務の性質および規模に対して適切である事。 ・継続的改善および職場環境の維持改善に関する配慮がなされている事。 ・関連する法規制及び会社の方針に則している事。 ・エネルギー管理方針のグランドプリンスホテル京都内への周知は支配人の指示により行う。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	省エネルギー（CO2）・・・H20～22の平均値（基準年）に対し、H25目標年で3.0%以上の削減を行う。
目標を達成するための取組の内容	高効率冷熱源機器（2台）・冷水ポンプ（3台）・冷却水ポンプ（3台） 2次冷水ポンプ（5台-内インバータ制御2台）・空調機器10台の更新 及び機器の適正な運転管理
目標を達成するための取組の進捗状況	高効率冷熱源機器（2台）・冷水ポンプ（3台）・冷却水ポンプ（3台） 2次冷水ポンプ（5台-内インバータ制御2台）・空調機器10台については 更新済。管理基準により、機器の適正な運転管理に努めている。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	当初計画とおりに取組む事ができている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関係法規の遵守状況について月次で確認を実施している これまで、違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しについては1年に1回検討している。 2011年度は、現行の内容、取組内容により一定の 成果が見られた事から、引き続き2012年度も同一の システムにより運用する・

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。